

2月

運営委員会だより No.6



令和5年2月13日
神明中学校PTA
会長 三浦 聡子

2月3日(金) 9:30から視聴覚室にて第6回運営委員会が開かれました。

参加者：校長、副校長、PTA 役員、各委員会

Topics

- ・各委員会予算、お手伝い制、目安箱からの意見
- ・新年度役員候補者が決まりました！
- ・マ・メール通信障害調査報告
- ・どうなる!? NEW 神明中！・・・改築懇談会報告(三浦会長より)
- ・気になる内申評定について、三浦会長が教育長に聞きました！



〈1〉三浦会長挨拶

年が明けましてはじめての運営委員会です。今年もよろしくお願い致します。

来年度役員候補者の皆さんにもご出席いただいております。お引き受けくださり本当にありがとうございます。本日仮承認ということでよろしくお願い致します。

3年生は来週からいよいよ私立の試験が始まりますね。親としては当日元気に送り出すまでドキドキしていらっしゃると思います。子どもたちには万全の体調で実力を発揮できるよう頑張ってもらいたいですね。

1月10日に教育長との懇談会があり、そこで教育長から成人式の様子についてお話がありました。今年の成人は杉並で約4,000人、そのうち2,000人ほどが式典に参加されたそうです。そして杉並区の若者は本当に品がよく素晴らしいとおっしゃっていました。保護者のみなさんの育て方が素晴らしいのですねと感心されておりました。嬉しいお言葉でした。

今年度もあと2か月ですが、3学期もよろしくお願い致します。

〈2〉校長先生挨拶

運営委員会にご多用の中、参加いただきありがとうございます。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため様々なPTA活動が制限され苦労もあったことと思いますが、子供たちのためにご尽力いただき本当に感謝申し上げます。

生徒一人一人は、コロナ感染防止に努めながら、授業や行事に一生懸命に取り組んでいます。2年生は1月24日(火)から2泊3日のスキー移動教室に行ってきました。吹雪、寒さ、快晴と様々な経験をしたスキー移動教室でした。無事に帰ってきましたが、この経験を次に繋げてほしいと思います。

2月4日(土)の高四小との遊びのフェスタは実施予定です。3年生は10日(金)から私立受験、21日(火)には都立一般入試が始まります。3年生全員が第一志望に合格してくれることを祈っています。

最後になりましたが、選考委員の皆様、来年度のPTA役員の選考ありがとうございました。選考委員の皆様には感謝申し上げます。また、本校の建て替えにつきましては、学校整備課と相談しながら保護者の皆様にもお知らせしていきたいと考えております。

今年度も残り1カ月半です。新型コロナウイルス感染防止に努めながらの教育活動になりますがご協力をお願いします。

〈3〉副校長先生挨拶

こんにちは。副校長の中里です。本校 PTA の皆様には、日頃より神明中の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

3 学期が始まりました。1 年生は、大きな行事はありませんが、日々落ち着いた学校生活を送っています。2 年生は、1 月 24 日から、2 泊 3 日のスキー移動教室がありました。厳しい天候の中、雪国の生活を体験できたと思います。その中で、スキー実習を通して、よちよち歩きの初心者から、斜面を滑れるようになるまで上達した、よろこびや達成感を得ることができたのではないのでしょうか。3 年生はいよいよ進路決定の時期が迫ってきました。進路が決まった生徒たちも変わらず、引き締まった毎日を送っています。体調を整えて目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。3 学期もよろしく願いいたします。

〈4〉役員・委員活動報告

	活動報告	活動予定
会長 副会長 (役員全体活動以外)	1/10 P 協教育長との懇談会 1/11 支援本部定例会 1/12 第 4 回 2 分区会 1/12 震災救援所連絡会 1/17 第 7 回学校運営協議会 1/17 マ・メール手紙印刷、配布 1/23 第 8 回神明中学校校舎改築検討懇談会 1/23 P 協第 4 回拡大委員会 1/30 P 協第 4 回実行委員会 1/30 P 協研修会 2/1 支援本部定例会 2/2 改築説明会	2/21 第 8 回学校運営協議会 2/21 震災救援所連絡会 2/24 神明中学校校区地域教育推進協議会 2/27 P 協拡大委員会 3/2 荻窪青少年育成委員会 3/6 P 協実行委員会 3/8 新旧分区会 3/14 第 9 回学校運営協議会 3/24 第 9 回神明中学校校舎改築検討懇談会
役員全体	1/25 役員会 2/3 第 6 回運営委員会	3/2 役員会
学級代表	〈文化発表会 DVD・Blu-ray 作成業務〉 1/初 見本完成、内容チェック 1/11 業者さんへ支払い(会計) 1/31 完成品学校到着 2/1 数量確認、配布作業 1/14 学校公開受付取りまとめ 2/3 第 6 回運営委員会	2/中 3 月保護者会に向け打合せ
校外生活	2/3 第 6 回運営委員会	2/18 サタスタ⑥ 3/4 定例会
教養厚生	2/3 第 6 回運営委員会	
広報	1/10~ 第 3 号編集作業開始 1/20 2 年生スキー教室、駅伝大会の写真を先生に依頼 2/1 初稿入稿 2/3 第 6 回運営委員会	3/中 第 3 号発行
選考	12/下 新役員承認配布プリント作成 2/3 第 6 回運営委員会にて新役員仮承認	2/6 承認お願いの手紙印刷 2/中 承認締め切り後集計 決定手紙印刷、配布
神明祭・地域	2/3 第 6 回運営委員会	

〈5〉令和5年度各委員会予算要望について（会計）

・仮決算・予算残金・その他同好会報告

今年度もコロナの影響もあり、各委員会予算内での活動となりました。

地域委員と教養厚生委員からは来年度は予算を少し減らしても支障ないとの報告がありました。

《バレーボール同好会》

大会も実施され、久しぶりの活動が始まりました。予算は大会時の会場への移動費や大宮前体育館使用料などに使わせて頂いています。

ご興味がある方はいつでも見学にいらして下さい！

〈6〉令和5年度お手伝い制について

・各委員会人数増減確認（副会長）

今年度の反省を踏まえまして、来年度必要なお手伝い人数の増減等を各委員の方々に確認しました。

校外委員から、祭礼パトロールの人数を減らしても支障なし、その他の委員からは現状通りの人数で良いとの報告がありました。

・目安箱からの意見（書記）

「色々な行事で係を急に出来なくなった方の代わりに参加して下さる方々がいれば、最初に係を引き受けた人も自分で代わりの人を見つける必要がないのでそのような補欠制度のようなものを作るのはどうか」とのご意見があり、役員で検討した結果、来年度のお手伝い制度にサポート隊を追加することとし、承認されました。

〈7〉新年度役員候補者について（選考委員）

新年度役員(8名)の紹介をし、賛成の方は挙手をする形を取り、仮承認されました。

2/7に、PTA 会員全員に向けて、仮承認の是非を問う為のQRコードを配信予定。

〈8〉連絡事項

① マ・メール通信障害調査報告（書記）

12月にPTA保護者連絡網として利用しているマ・メールのサーバー移行に伴う通信障害が発生しました。1/17付でその通信障害を調査するために全体にお手紙を配布いたしました。12月中に全体に配布したメールが2件あり、それに対して未受信、もしくは迷惑メールに入っていた方からは連絡をいただくようにした結果、25件障害の報告がありました。連絡をいただいた方に対しては、個別に対応し、2/3現在、24件は無事に受信の確認が取れています。残り1件は引き続き対応していきます。マ・メールの運営会社からも1/24頃より以前のように受信可能になる回復現象が確認され始めていると報告がきています。

ただ、報告をいただいた方の中に、すでに会員登録から削除されていた方がいらっしまったので、本日念の為、この運営委員会の後に学代さんにご協力いただき、登録者の確認をさせていただきます。

[1/23のテストメールの開封状況]

全体登録 301件 開封済:260件(86%) 未開封:41件(14%)

② LINEWORKS 新年度切り替えについて（書記）

PTA 書記では、LINE ワークス内で文書確認やスケジュール等のやりとりを致しますが、データ本体は Google ドライブで保管していて、そのアクセス権限を共有してやりとりをしています。新しい役員さんには、来年度から利用するアカウントを作成してもらい、そのドライブにデータを移行して引き継ぐ予定です。

また、新旧の登録についてですが、新年度は、今年度の委員会登録者「R4〇〇〇」として残り、来年度委員会登録者「R5〇〇〇」のように新たに登録し、各委員会の中で各々グループを作って連絡を取り合って引継ぎをしていただき、委員会の引継ぎが終わり、連絡手段が不要の場合は書記に連絡頂ければ日程を決めて削除します。

③ 神明中改築について（会長）

1 月 23 日に第 8 回懇談会が開催されました。基本設計のまとめと平面図案の説明がありました。また 2 月 2 日に保護者向け説明会も開催され、保護者の方から様々な質問がありました。PTA からは改築期間中の運動スペースの確保や、新校舎校庭の広さの確保などを要望しています。

新校舎に関して、3 階フロアに 2 学年をまとめる案は、子どもや保護者から反対意見があり、学年ごとにフロアを分けてはどうかと提案いたしました。また、将来を見据え教室は減らさないでほしいということも要望しています。災害時、防災倉庫からの物資の運搬や車椅子の方の動線を考慮すると 1 階と 2 階を繋ぐスロープが必要であるとの提案があり、今後検討するとのことでした。改築検討懇談会もあと 1 回となりました。

詳細は区のホームページをご覧ください。みなさまからのご意見ご要望を引き続きお待ちしております。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouiku/1026695/shinmei/1072979.html>



④ 教育長との懇談会について（会長）

1 月 10 日に教育長との懇談会がありました。2 分区は内申評定について教育長のお考えを伺いました。以下、質問内容と教育長からの回答をまとめました。

内申評定について

質問

杉並区は中学校によって内申点に有利不利があると言われていています。

東京都が公表している都内中学校の令和 3 年度教科ごとの評定分布比率を見ると、例えば杉並区内の A 中学校 (No. 21) では 5 教科の平均で 5 が 6.16%、3 が 62.56%であるのに対し、B 中学校 (No. 5) では 5 が 21.82%、3 が 36.66%となっています。この数字からも、絶対評価とはいえ平等ではないように感じております。今の中学校の評価システムを高校進学時の指標として使うことに疑問を持つ保護者も少なくないと認識しておりますが、教育長のお考えはいかがでしょうか。

評定の分布割合を統一することは難しいと思いますが、特に高校進学時点での評定のつけ方については目安になる指標など、統一の指針を作っていただきたく思います。

また、中学の成績の付け方は教師の裁量に委ねられている部分も大きいと思います。先生方同士で、評定についての話し合い、共通の認識を持つ機会などはあるのでしょうか。

教育長の回答

この問題については保護者が一番気になる場所であると思う。まず、最後の質問である教師同士の共通認識確認は毎月行っている。

評価には相対評価と絶対評価があり、今の中学校で導入されているのは絶対評価である。理論的にはその生徒の学力だけが成績に反映されるので中学校間における不公平は生じな

いわけだが、中学校間には学力差がありそこは難しい。

各学校では単元毎に目標を作り、その達成度により5段階評価が行われており、各校毎で評価が決まる。そのため同じ80点でも杉並区内で違いがある。当然他の区とも違う。特に杉並区の生徒は学力が高いので、23区一概には判断できない部分がある。

しかしながら、ここで問題になるのは高校受験時における内申評定である。都としては学校間の格差を是正する工夫はしている。受験の際、東京都が全ての中学校からの三年生の評価一覧表を高校に提出しており、高校側は評定のつけ方に厳しい学校と甘い学校を見極めることはできている。また、平均から著しく外れている場合はその学校を公表している。

内申点で副教科を2倍にする理由は、子どもが5科目だけでなく全ての教科を満遍なく身につけることを目標としているためである。受験時の内申の配分は調査書3、当日の試験7に落ちついているが、これは今後変わるかもしれない。

また、欠席の日数が調査書から外れることになった。これは不登校などで学校を欠席している子どもへの配慮といえる。(これは都立の場合で私立は学校により調査書の記載内容はさまざまです)

自分の評価に納得のいかない生徒に対しては、子ども自身が納得できるよう先生方には常に子どもに対して公平でなければならないし、一人ひとりに寄り添い、丁寧に話しをし、対応することが求められている。何かあれば保護者も子どももいつでも先生に相談してほしい。

〈9〉その他

① 荻窪、西荻窪地域区民センター協議会について(会長)

参加していただける方々を募集しています。ご興味がある方はお気軽にお問合せ下さい!

以上

